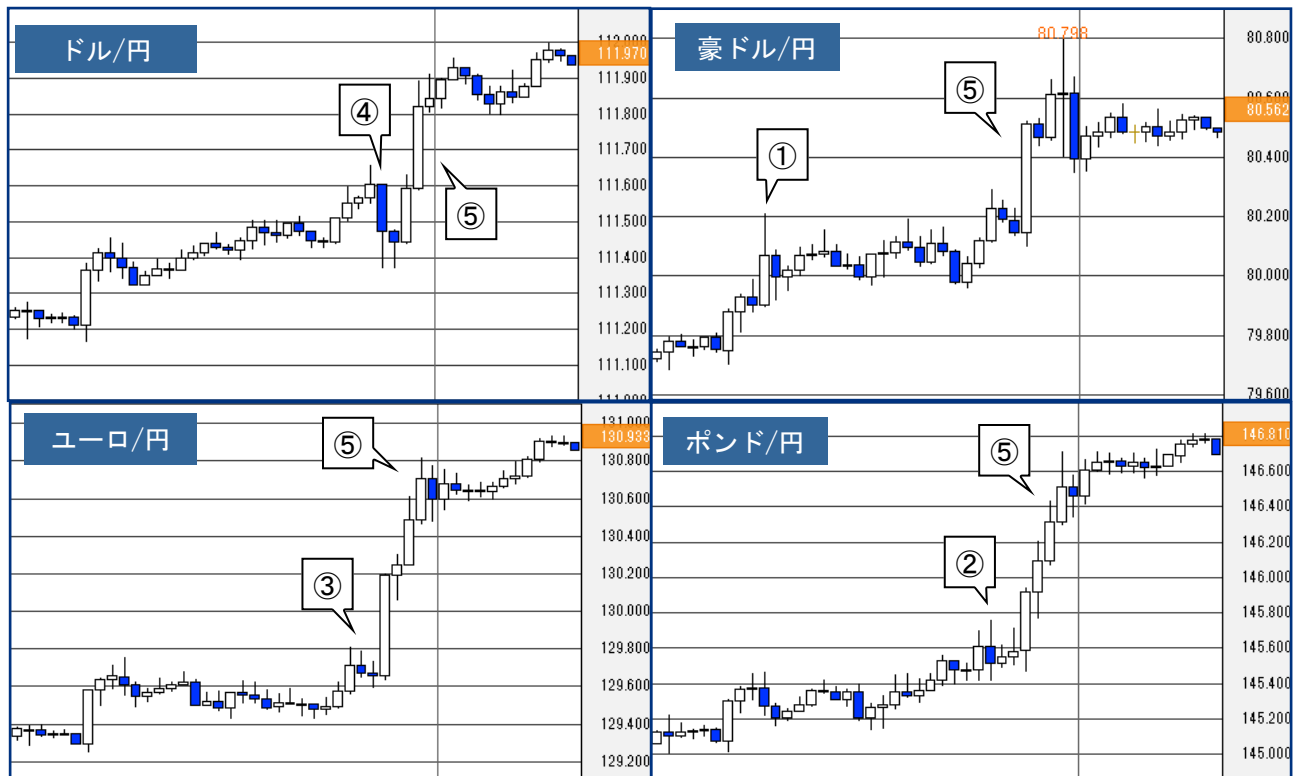


9月14日(金曜日)  
ドル/円・豪ドル/円  
ユーロ/円・ポンド/円

## ドル/円、今度こそ「雲抜け」に成功

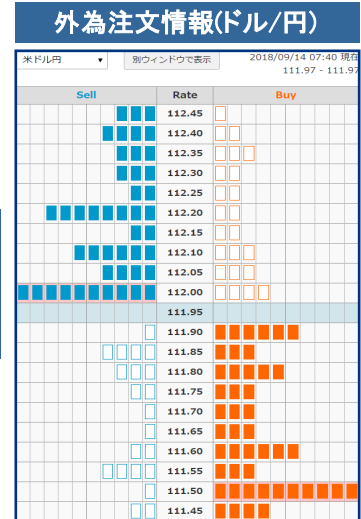
### 13日(木)の為替相場



期間 13日(木)午前6時10分～14日(金)午前5時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所:外為どっとコム

- ① 豪8月雇用統計は失業率が5.3%と12年11月以来の低水準となった前月から横ばい、新規雇用者数は4.40万人増と予想(1.80万人増)を上回り、前回値(0.43万人減)から大幅な増加に転じた。予想以上に強い結果を受けて豪ドル買いが強まると、豪ドル/円は1週間ぶり高値となる80.20円台まで上伸した。
- ② 英中銀(BOE)が政策金利の据え置きを全会一致で決定し、7-9月期の経済成長率見通しを8月時点の+0.4%から+0.5%に引き上げた。また、同時刻にはトルコ中銀(TCMB)が政策金利(1週間物レポレート)を17.75%から24.00%へ大幅に引き上げた。声明では「物価安定を支えるために力強い金融引き締めを実施することを決定した」とし、「必要なら一段の金融引き締めを行う」と表明した。
- ③ 欧州中銀(ECB)が政策金利の据え置きを決定。声明では「12月に債券買い入れを終了すると見込む」「2019年夏まで金利を変更しない予定」との方針を維持した。その後、ドラギECB総裁は記者会見で「ユーロ圏経済は世界的リスクに対応できる十分な強さがある」「トルコやアルゼンチンの波及は持続しない」と強調し、景気の先行きや新興国リスクに楽観的な見通しを示した。
- ④ 米8月消費者物価指数は前月比+0.2%、前年比+2.7%、コア前年比+2.2%といずれも市場予想(+0.3%、+2.8%、+2.4%)を下回った。なお、同時刻に発表された米新規失業保険申請件数は20.4万件と予想(21.0万件)を下回り、1969年12月以来、約49年ぶりの低水準となった。
- ⑤ トルコ中銀の大幅な利上げにより新興国不安が後退すると、米中貿易協議再開への期待感も相まって米国株や日経平均先物が上昇。これを受けて円売りが強まるとドル/円やクロス円が上値を伸ばした。特にユーロ/円は③のドラギECB総裁による強気発言も相まって一段高となった。

13日(木)の株・債券・商品市場				
日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
22821.32 △216.71	6128.717 ▼47.204	2686.578 △30.468	7281.57 ▼31.79	12055.55 △23.25
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
26145.99 △147.07	0.1120% ▼0.0010	2.604% △0.015	1.504% △0.020	0.423% △0.012
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
2.7565% △0.0084	2.9700% △0.0074	68.59 ▼1.78	1208.20 ▼2.70	



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	111.600-112.600	130.200-131.500	80.100-81.100	146.000-147.500

【ドル/円】

昨日のドル/円は、米中貿易協議再開への期待などから市場センチメントが改善する中、NY市場で一時的に112.00円前後まで上昇。米8月消費者物価指数は予想を下回る伸びにとどまったが、米連邦準備制度理事会(FRB)の利上げ見通しに変化が生じるほどではなく、市場への影響は限定的だった。

ドル/円は、8月下旬以来、なかなか上げられなかった日足一目均衡表の雲を今度こそしっかり越えた。このまま8月高値112.15円前後を突破できれば、112円台後半まで上値余地が広がりそうだ。

なお、本日も新興国を含む世界的な株価動向が注目されるほか、NY市場で発表される米8月小売売上高や米8月鉱工業生産などの重要統計の結果にも注目が集まりそうだ。

執筆者: 神田

本日の注目イベント ※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
9/14(金)	10:10		(日) 日銀国債買入れオペ(1-3年、3-5年)	-	-
	11:00		(中国) 8月小売売上高(前年比)	+8.8%	+8.8%
	11:00		(中国) 8月鉱工業生産(前年比)	+6.0%	+6.1%
	17:00		(ユーロ圏) ノボトニー・オーストリア中銀総裁、講演	-	-
	19:00	○	(英) カーニーBOE総裁、講演	-	-
	21:30	◎	(米) 8月小売売上高(前月比)	+0.5%	+0.4%
	21:30	◎	(米) 8月小売売上高(前月比: 除自動車)	+0.6%	+0.5%
	21:30		(米) 8月輸入物価指数(前月比)	±0.0%	-0.2%
	22:00		(米) エバンズ・シカゴ連銀総裁、講演	-	-
	22:15	◎	(米) 8月鉱工業生産(前月比)	+0.1%	+0.3%
	22:15		(米) 8月設備稼働率	78.1%	78.2%
	23:00	○	(米) 9月ミシガン大学消費者態度指数・速報値	96.2	96.6
	23:00		(米) ローゼングレイン・ボストン連銀総裁、講演	-	-

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

Copyright©2018Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com